

「全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム2003」

「とちぎふし・フォーラム」

～とちぎ発／地域で痴呆性高齢者を支えてきた小規模ケアの実際とその意義を探る～

【目 的】

痴呆性高齢者の昼間帯の居場所としてのデイホームは、「通って、泊まって、家にも来てくれて、いざとなったら住むこともできる」宅老所（地域密着小規模多機能ホーム）へと発展しました。さらには、制度化されたグループホームは「痴呆介護の切り札」、ユニットケアは「日本の高齢者福祉の質的変革・意識革命」と称されるまでに至っています。「利用者の立場に徹底的に立って、無いサービスは創ってでも提供して、連続した在宅生活を支えている」宅老所やグループホームなどの小規模ケアの実践が、特養・老健・医療施設などの高齢者福祉を担う多くの現場で注目を浴びています。

2003年2月に栃木県で開催予定の「全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム2003」を1年前に控え、プレ・フォーラムでは「グループホーム」や「ユニットケア」の原点である、栃木県単独補助事業である痴呆性高齢者「デイホーム」事業の実践を振り返ります。また、デイホームの実践が前述のような公的サービスを生むきっかけをつくり、さらには大規模施設の地域分散化をも創造するなど、「日本の介護革命」をもたらした理由を探りながら、その意義を探っていきたいと思います。

【日 時】 2002年2月10日（日） 10：00～16：30

【会 場】 とちぎ健康の森「講堂」 栃木県宇都宮市駒生町3337-1

【主 催】 宅老所・グループホーム全国ネットワーク
栃木県高齢者小規模ケアネットワーク

【後 援】 栃木県・宇都宮市・栃木県社会福祉協議会・宇都宮市社会福祉協議会

【定 員】 400人

【参加費】 3,500円

【交 通】 ①JR宇都宮駅前バスターミナル7番乗り場、関東バス「駒生営業所行き」終点下車（約35分・料金360円）
②東武宇都宮駅前から関東バス「駒生営業所行き」終点下車（約30分）
③東北自動車道「宇都宮インター」から約15分
④東北自動車道「鹿沼インター」から約20分

【内 容】

時 間	内 容	
10：00～10：10	開 会	
10：10～11：40	<div>ディスカッションⅠ</div> <div>「とちぎ発／市民が始めた小規模ケアの実践とその意義」</div> <div>★パネラー</div> <div><div>デイサービスセンター無量荘（鹿沼市）</div><div>施設長</div><div>青 田 賢 之</div></div> <div><div>さわやかデイホーム悠々（真岡市）</div><div>施設長</div><div>斎 藤 ヨシ子</div></div> <div><div>デイホーム手のひら（今市市）</div><div>代表</div><div>沼 尾 栄 子</div></div> <div><div>特定非営利活動法人あじさい（小山市）</div><div>施設長</div><div>迫 富美代</div></div> <div><div>デイホームほっとスペースゆい（西那須野町）</div><div>施設長</div><div>飯 島 恵 子</div></div> <div>◆サポーター</div> <div><div>栃木県社会福祉協議会</div><div>事務局長</div><div>山 田 昇</div></div> <div>♪コーディネーター</div> <div><div>東北福祉大学総合福祉学部</div><div>教授</div><div>高 橋 誠 一</div></div>	
11：40～12：40	昼食・休憩	
12：40～14：25	<div>ディスカッションⅡ</div> <div>「とちぎ発／デイホームの実践が高齢者福祉を変えてきた」</div> <div>★パネラー</div> <div><div>宅老所・グループホーム全国ネットワーク</div><div>代表世話人</div><div>高 木 敏 江</div></div> <div><div>特養・老健・医療施設ユニットケア研究会</div><div>代表</div><div>武 田 和 典</div></div> <div><div>栃木県保健福祉部高齢対策課</div><div>総括課長補佐</div><div>高 橋 茂</div></div> <div><div>厚生労働省老健局介護保険課</div><div>課長</div><div>貝 谷 伸</div></div> <div>♪コーディネーター</div> <div><div>日本福祉大学社会福祉学部</div><div>教授</div><div>平 野 隆 之</div></div>	
14：25～14：40	休 憩	
14：40～16：30	<div>ディスカッションⅢ「痴呆性高齢者の生活と医療との関わりを考える」</div> <div>★パネラー</div> <div><div>おやま城北クリニック（栃木県）</div><div>院長</div><div>太 田 秀 樹</div></div> <div><div>きのこエスポアール病院（岡山県）</div><div>院長</div><div>佐々木 健</div></div> <div><div>厚生労働省老健局計画課</div><div>課長補佐（医師）</div><div>田 中 宏 之</div></div> <div>♪コーディネーター</div> <div><div>ジャーナリスト</div><div></div><div>村 田 幸 子</div></div>	
16：30～16：40	閉 会	

【問合せ先】

宅老所・グループホーム全国ネットワーク事務局（ＣＬＣ東日本内）

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-20

TEL：022(719)9240 FAX：022(719)9251